

事業コード	03010506		政策コード	03	政 策 名	新時代を勝ち抜く攻めの農林水産戦略							
事 業 名	農産物等直売所セット商品販売促進事業		施策コード	01	施 策 名	秋田の農林水産業を牽引する多様な人材の育成							
			指標コード	05	施策目標(指標)名	秋田で活躍する女性の活動支援							
部 局 名	農林水産部	課 室 名	農業経済課		班名	調整・六次産業化班		(tel)	1763	担当課長名	福田正人	担当者名	相馬海斗

評 価 対 象 事 業 (計 画) の 内 容

事業年度令和02年度 ~ 令和02年度

1．事業立案の背景(施策目標の達成のために今なぜこの事業が必要なのか)

新型コロナウイルス感染症の拡大や緊急事態宣言により、県内の農産物直売所は、休業や時短営業、県外客の大幅減少などの事態に直面し、県外客の多い直売所を中心に、例年比6割減の売上となった。そこで、農産物直売所による県外向けの農産物等のセット商品の販売を促進し、販路の拡大を図るとともに農家の所得向上につなげるため、本事業を立案した。

3．事業目的(どういう状態にしたいのか)

新型コロナウイルス感染症の拡大により、農産物直売所の販売が影響を受けていることから、県外向けセット商品の販売を支援し、移動自粛により落ち込んだ売上の回復に加え、販路の拡大と販売力の強化を図る。

(重点施策推進方針との関係) ● 重点事業として要望 ○ その他事業として要望

2．住民ニーズの状況

ニーズを把握した対象

■ 受益者 □ 一般県民 (時期 : R02 年 05 月)

ニーズの把握の方法

□ アンケート調査 □ 各種委員会及び審議会 ■ ヒアリング □ インターネット

□ その他の手法 (具体的に)

ニーズの具体的内容

これまで県外客による安定的な売上を確保していた店舗を中心に、県外客の激減による売上減少等の影響を受けており、売上回復及び増加につながる施策を求められた。

4．目的達成のための方法

事業の実施主体

事業の対象者・団体

達成のための手段

農産物直売所が用意した農産物や加工品等を詰め合わせたセット商品、又は消費者が任意に購入した商品を県外へ発送する場合に、その送料に対して定額助成することで、売上の回復及び販路の拡大を図る。

比較した代替手段及び選択した手段の有効性

送料ではなく商品価格に対して助成することも検討したが、農産物直売所への聞き取りで送料補助の方が取り組みやすいとの声があり、当手段を選択した。

把握していない場合の理由及び今後の方針	
理由	
今後の方針	

5．事業の全体計画及び財源

単位(千円)

順位	事業内記	左 の 説 明	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	全体(最終)計画
01	農産物等直売所セット商品販売促進事業	販売に影響を受けている直売所から、農産物等のセット商品を県外へ発送する際に、送料に対して助成する。	5,250	0	0	0	0	0	5,250
財源内記		左 の 説 明	5,250	0	0	0	0	0	5,250
国 庫 補 助 金			0	0	0	0	0	0	0
県 債			0	0	0	0	0	0	0
そ の 他			0	0	0	0	0	0	0
一 般 財 源			5,250	0	0	0	0	0	5,250

